



三笠公民館だより

あまり雨の降らないまま、梅雨明けを迎えました。統計史上、最も早い梅雨明けだそうです。これも早め、酷暑や局地的な豪雨等のニュースを見るたび、異常気象だと感じていましたが、今回の早い梅雨明けも、一層それを感じさせました。

この、早い梅雨明け・雨の少なさは、やはり温暖化が原因なのでしょう。私たちがいろいろと後回しにしてきたツケが、今になって実感できるレベルになったのか、と考えると、恐ろしいです。

子どもの頃、地球環境の未来についての本を読みました。そこにはオゾン層破壊による猛暑や、皮膚病の増加によって外出できなくなる未来が書かれており、怖くなったことを覚えています。

暑すぎるために外出制限が呼びかけられるようになった昨今、予想されていた未来が本当になってしまったな、と感じています。

これから夏本番。未来を生きる子どもたちには、夏真っ盛りの中の虫取りやプールなど、外遊びを思いっきり経験できる環境を残したい。そのためにできることを考える夏になりそうです。(松田)

自主グループ紹介「仏画截金同好会」

今回ご紹介するのは、仏画と截金の「仏画截金同好会」さん。

指導者の大崎公華さんと、メンバーの皆さんにお話を伺いました。

▼截金とはどういうものですか？

(大崎さん)金箔を切って、膠で貼り付けていく工芸です。

中国の唐から日本にやってきた技法で、平安時代に日本独特の発達をとげた、仏像や仏画の装飾法です。今は日本にしか残っていないんですよ。

▼大崎さんは、どなたから教わったんですか？

(大崎さん)私は京都の松久真や先生から教わりました。松久先生が初めて截金の本を出版されて、それまで絵仏師さんだけに伝わっていた截金の技法を皆ができるようになったのです。



截金で装飾された仏像

▼なぜ截金を始めようと思ったのですか？

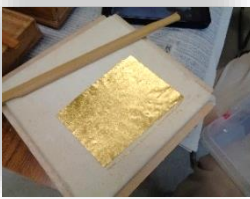
(清水さん)

私は定年後に一刀彫を始めたのですが、その作品に装飾をしたくなつて。截金を習いたいなあと思っていたら、ちょうど、

なら工芸館で大崎先生の截金教室が開催されていたので、それを受講したのがきっかけです。

▼この金箔を保管されている箱も、もしかして手作りですか？

(大崎さん)私は、必要な道具は全部皆さんに手作りしてもらっています。竹刀など、売っているから買うこともできるけど、消耗品でもあるし、すべて特殊な道具なので。金箔を切るときに使っている鹿の皮も買ってきて、自分で盤を作るんですよ。鹿の皮は、今では手に入りにくくなりました。



▼作品を見せてください。



(立石さん)これはブローチです。今は貝合わせのデザインを自分で考えて作っています。作品を入れてくる木箱の絵も手描き。木箱を入れてある紙の箱も手作りしました。

▼仏画も描かれているのですか？

(真屋さん)私は截金をせず、仏画の線描きだけ。仏様も国によって描かれ方が違って、チベットの仏様は定型以外を描いてはいけないとか、ブータンの仏様は色が少しずんでいたりとか。おもしろいですよね。

▼最後に、截金の魅力を教えてください。

(清水さん)うまくできないから、もつとがんばろうと思うところ。(大崎さん)できあがっていくから楽しいんですよ。



取材した日は、とても暑く、「エアコンをつけなくて大丈夫ですか？」とお聞きしたところ、「ちょっとでも風があると金箔が飛んでしまうので、風は大敵なんです」とのこと。また、金箔が皮膚に直接触れるとペタッとくっついてしまうらしく、取り扱いがとても繊細な素材なのだそう。

截金をする方、仏画を描く方、それぞれでしたが、お互いを尊重されていることがよくわかる、穏やかで和やかな雰囲気でした。新規会員の募集は難しいとのことですが、見学はいつでも受け付けています、とのこと。

■活動日時：毎月第2金曜

13時～16時



7月募集の講座

最新の情報は、<http://manabunara.jp/>をご覧ください
 ※お申込は、講座ホームページ「参加申込」フォームまたは往復はがき
 (講座名、〒住所、名前・ふりがな、年齢、電話番号を記入)で。

*奈良市子育てスポット事業 「子育てママのひととき」

申込不要 参加費：無料
 会場：3階集会室

対象：奈良市在住の末就園児と保護者
 *お父さん、おばあちゃんおじいちゃんもぜひ一緒に☆
 ★7月22日(金) わくわく☆夏祭り
 ★8月 6日(土) ちゃぷちゃぷ水あそび
 いずれも、9時30分～12時30分



来館・講座へのご参加の皆さまへ注意とお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座を延期・中止する場合があります。感染予防対策にご協力をお願いいたします。マスクの着用は、継続してお願いします。

★開催 2 時間前時点で奈良市に警報が発表された場合、講座を中止とすることがあります。

「キッズおしごと体験隊～大工編～」

のこぎりや金づちなどを使って、大工さんの仕事を体験してみよう！



対象・定員：奈良市在住・在学の小学3～6年生 10人
 7月23日(土)、30日(土)
 いずれも、10時～12時

★要申込 締切 7/14
 参加費：無料

「めもりある・うおー～平和への道しるべ～」

講演会

「プーチン政権のウクライナ侵攻が変えた世界」

講師：大和大学社会学部 教授 佐々木正明さん

対象：奈良市在住・在勤・在学の16歳以上

8月5日(金) 13時30分～15時30分

★要申込
 締切 7/27
 参加費：無料

講座風景

三笠いきいきクラブ 6月3日(金)

ごみ減量キャラバン

講師：奈良市廃棄物対策課



奈良市の年間のごみの量は、なんと235トンだそうです！

自分時間をたのしむ 6月10日(金)

運動でアンチエイジング～筋トレのススメ～(運動編)

講師：奈良市福祉政策課



家でもできる、ちょっとした筋トレの方法を教わりました。

奈良市子育てスポット事業「子育てママのひととき」

6月11日(土) おやこで身体を動かそう！

6月24日(金) HAHA 歯のおはなし



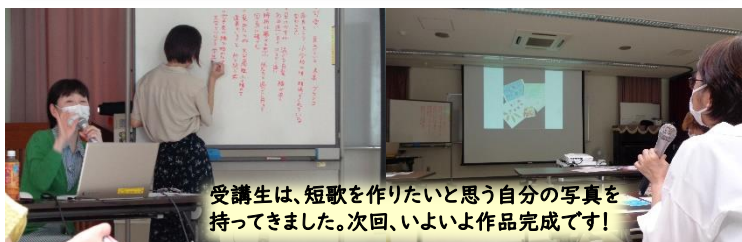
次から次へと出てくる道具に、子どもたちは興味しんしん。



あまり神経質にならなくていいんだ、と少しほっとされたママもいました。

マイ・フォト短歌 6月17日(金)

講師：ワーズウィングス代表 小野小町さん



受講生は、短歌を作りたいと思う自分の写真を持ってきました。次回、いよいよ作品完成です！

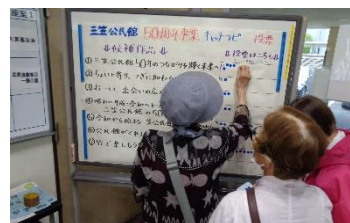
三笠公民館 50周年事業の

キャッチコピー投票を行いました！

1階エントランスに全8案を掲示し、利用者の皆さんに投票していただきました。

結果は、三笠公民館だより8月号で発表します！！

※投票は、6月30日に締め切りました。



ありがとう
 ございました

編集後記

エントランスでのキャッチコピー投票は、50周年記念事業の実行委員の皆さんからの提案でした。学校帰りの小学生も楽しそうに投票してくれ、「公民館らしくていいなあ」と嬉しくも誇らしくも思う、良き6月でした。